

平成21年度予算の特色

一般会計

(予算編成方針)

平成21年度における本町の財政状況は、町税収入については、急激な景気悪化により大幅な法人町民税の減収が見込まれ、個人住民税についても急激な景気の低迷や雇用情勢の悪化により、さらなる減収となることを懸念している。

今日の急激な景気悪化を背景にした大幅な税収の減少により、歳入全体として前年度並の財源が確保できないなど財政状況の急激な悪化が見込まれる。

また歳出においては、7億円を越す高い水準の公債費を要し、併せて高齢化の進展等による福祉関係経費の増嵩等により義務的経常経費が増加し、財政構造の硬直化が一段と進み、前年度以上に大幅な財源不足が生じる見込みである。

一方では地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号。以下「財政健全化法」という。）が施行され、平成19年度決算から新たに4つの健全化判断比率と地方公営企業における資金不足比率の算定と公表が義務付けられ、財政状況に係る住民への説明責任と財政規律の強化を図ることが要請されている。

このような状況の中で、平成21年度当初予算編成にあたっては、「未来に羽ばたく、夢と安らぎのあるまちづくり」を推進するため、竜王町行政改革集中改革プランに則り改革を確実に推進するとともに、以下の項目をまちづくりの基本項目とし、町民の目線にたった住民本意の施策を具体化させるものとする。

- (1) 地域力・行政力を高め、地方分権時代に対応できる、たくましいまちづくり
- (2) 「土産土法、地産地消」の農業に着目した、産業の振興を図る、活力あるまちづくり
- (3) 少子高齢化時代に、共に支えあい、人を育て、安心の暮らしを実現する、温もりのあるまちづくり
- (4) まちを支える財政基盤の充実による、揺るぎのないまちづくり
- (5) 住民との情報の共有を図り、町の未来をともに創造する、協働のまちづくり
- (6) 未来世代の幸せを視野に方向を見極め、来るべき市町合併に向けて、自力を高めるまちづくり

(予算額)

一般会計の総額は、48億9,700万円となり前年度に比べ2,300万円の減、率にして0.5%の減となった。

国の「生活対策」及び「生活防衛のための緊急対策」の趣旨を鑑み、地域経済の活性化と住民の「不安の連鎖」の解消を図り、「住民の暮らしの安心」に直結する住民サービスを低下させることのないよう安全・安心と未来に羽ばたく夢と安らぎのあるまちづくりを推進するための予算編成を行った。

法人住民税の大幅な減収により財源不足が生じ、財政的には厳しい中ではあるが、福祉医療等の住民生活に直結するサービス低下をもたらす見直しは行わず、また平成20年度より実施している竜王中央地区でのまちづくり交付金事業にかかるタウンセンター整備や道路整備、小学校校内LANの整備、消防防災施設整備等を緊急性や次世代育成に配慮した予算編成を積極的に行ったことによるものです。

[歳入]

- ・ 町税は、法人町民税の大幅な減収により全体として7.5%の減となった。
- ・ 地方消費税交付金については、総務省推計値により49%の増となった。
- ・ 道路特定財源の一般財源化に伴い、新たに地方揮発油譲与税が創設されたが、自動車重量譲与税や地方道路譲与税にこれを加算しても減収となった。
- ・ 地方特例交付金については、税源委譲に伴う住民税からの住宅ローン控除の実施に伴う減収補填のための減収補てん特例交付金の他に、平成21年度税制改正による自動車取得税交付金の一部を補填するため、減収補てん特例交付金が創設され、26.7%の増となった。
- ・ 地方交付税は、5年連続で普通交付税不交付団体となる見込みで、特別交付税のみを計上した。
- ・ 県支出金は、県の「収支改善に向けた更なる見直し」による交付金化の影響や農村総合整備事業「広域圏域型」の終了等により、9.6%の減となった。
- ・ 繰入金は、財源不足を補うため、財政調整基金からの繰り入れを行うことにより42.6%の増となった。
- ・ 町債は、地方税収入の大幅な減少見込みによる臨時財政対策債の大幅な増額の他、まちづくり交付金関係事業、道路新設改良等事業、消防防災設備整備事業、小学校大規模改造事業により68.1%の増となった。

[歳出]

- ・ 総務費は、選挙費や固定資産評価替業務等の事業費の減により減少した。
- ・ 民生費は、国保特別会計事業勘定繰出金について、平成20年度における国保税改定に伴う激変緩和措置が終了したことによる減等により減少した。
- ・ 衛生費は、妊婦健診事業の充実等の増により増加した。
- ・ 農林水産業費は、農村総合整備事業（広域圏型）の終了により大幅に減少した。
- ・ 土木費は、まちづくり交付金事業での町道歩道拡幅工事、下水道特別会計繰出

金の増により大幅に増加した。

- ・ 消防費は、消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ4台の整備等により増加した。
- ・ 教育費は、竜王・竜王西小学校電気設備改修事業の終了により減少した。

(主な事業)

まちづくりの夢をかなえる **7つの柱**

「安心して暮らせる舞台づくり」

- ・ 交通安全施設整備事業 200万円
道路照明灯、路面標示、交通安全施設設置工事
- ・ 道路橋梁維持補修費 540万円
橋梁点検調査業務
- ・ 消防自動車整備事業 3,705万円
消防ポンプ自動車購入2台
- ・ 小型動力ポンプ整備事業 525万円
小型動力ポンプ4台
- ・ 町防災訓練実施事業 63万円
地域防災訓練資材費
- ・ 防災資機材整備事業 130万円
非常用食料品・水・資材を整備

「快適でうるおいのある生活環境づくり」

- ・ 自ら考え自ら行うまちづくり事業 940万円
各自治会による地域生活環境整備事業補助
- ・ コミュニティ助成事業 490万円
遊具の整備、集会所事務備品の整備
- ・ 篠原駅周辺都市基盤整備推進協議会費 352万9千円
篠原駅周辺都市基盤整備推進協議会負担金・事業負担金
- ・ 地籍調査事業費 184万7千円
山面地区
- ・ 公共交通対策費 923万円
生活交通路線維持費補助金、コミュニティバス運行委託補助金
- ・ 浄化槽設置事業 260万3千円
5人槽4基、6～7人槽3基
- ・ ごみ減量化推進事業 85万円

- ごみ減量化チャレンジ優良地区報奨金
 - 生ごみ処理機・堆肥枠、コンポスト購入補助金
- 道路橋梁維持補修費 2,925万8千円
 - 町道鏡七里線歩道改修等
- 町単独道路橋梁改良工事 1,000万円
 - 町道山之上西岡屋線側溝改修工事他
- 河川環境美化事業 330万円
 - 重機借上料等
- 都市計画定期見直し業務 526万2千円
 - 都市計画定期見直し業務委託他
- まちづくり交付金事業 1億1,620万9千円
 - 地域資源活用調査業務委託、タウンセンターデザイン計画策定業務委託、道路改良工事

「活力と交流を生むたくましい産業づくり」

- まちづくり見聞特派員レポート事業 45万円
 - バス借上げ料他
- 土産土法ビジネスサポート事業 500万円
 - 特産品産地育成事業等メニュー方式による報奨金制度
 - 研究業務委託料
- 農林公園施設管理事業 1,149万2千円
 - 公衆便所建設工事他
- 農地・水・環境保全向上対策事業 1,569万2千円
 - 共同活動支援・営農活動支援
- 小口簡易資金融資事業 649万9千円
 - 小口簡易資金預託金、利子補給
- 着地型旅行観光活性化プロジェクト事業 310万7千円
 - 地域特性を活かした付加価値の高い観光プログラムの企画
- ふるさと竜王夏まつり実行委員会補助 250万円

「いきいき暮らせる健康・福祉づくり」

- 地域生活支援事業 1,241万円
 - 町障害者生活支援センター設置、手話通訳者の派遣サービス、東近江圏域共同事業委託

- ・ 障害者自立支援緊急特別対策事業 4 3 8 万 7 千円
 障害者自立支援法への円滑な移行のための利用者・事業者への支援
- ・ 社会参加促進助成事業 4 8 5 万円
 障害者等の日常生活における社会参加促進のための交通手段の確保
 のためのタクシー運賃、ガソリン費助成
- ・ 障害児地域活動支援事業 3 9 6 万 8 千円
 障害児ホリデーサービス事業
 夏季・春季休暇期間中の創作的活動、機能訓練等を通して自立促進
 障害児学童クラブ（どんぐりクラブ）への運営補助
- ・ 通所支援事業 6 9 3 万 8 千円
 障害者施設等整備費補助金(グループホーム建設等)
- ・ 敬老のつどい開催事業 2 5 1 万 8 千円
 敬老のつどい開催事業補助金、実施については各自治会単位
- ・ 介護予防事業 1 6 3 万 8 千円
 退職シニア地域デビュー支援事業委託
- ・ 生活支援事業 4 6 1 万 9 千円
 紙おむつ購入費助成他
- ・ 福祉医療費助成事業 1 億 2, 0 5 0 万 1 千円
 福祉医療費扶助（乳幼児・身障・老人・母子父子）
 乳幼児医療費無料化、中学生まで入院費無料化
- ・ 心身障害児通園事業 3 6 9 万 3 千円
 心身障害児通園センター「ひかりの子」に事業委託
- ・ 放課後児童健全育成事業 1, 1 1 9 万 8 千円
 西っ子児童クラブ（西小校区）、まつぼっくり児童クラブ（竜小校区）
 に事業委託
- ・ 福祉年金支給事業 3 9 5 万 1 千円
 母子、父子、心身障害児福祉年金 月額 3, 0 0 0 円
- ・ 発達支援事業 3 5 万円
 障害児の早期発見、早期療育のための発達支援員の配置（人件費別）
- ・ 児童環境づくり基盤整備事業 2 4 8 万 9 千円
 次世代育成支援後期計画策定業務委託
- ・ 少子化対策・子育て支援事業 1, 1 2 3 万円
 親子ひろば事業（親子が集える場）、出産祝金の支給、地区公民館等を
 活用した地域子育てサロンの開催支援
- ・ 要保護児童対策地域協議会事業 5 4 万 4 千円

CAP（子どもへの暴力防止）研修の実施

- ・母子保健事業 806万4千円
乳幼児・妊婦健診助成、家庭訪問、不妊治療費助成
- ・試行的預かり保育事業 400万6千円
竜王幼稚園・竜王西幼稚園において試行的に午後からの預かり保育を実施

「新しい時代を拓く魅力ある場づくり人づくり」

- ・中学生海外派遣研修事業 266万7千円
姉妹都市アメリカ スー・セイ・マリー市へ中学生を派遣
- ・小学生地域間交流受入事業 20万2千円
北海道雨竜町の小学生児童10名受入し交流
- ・児童・生徒教育相談カウンセラー設置事業 74万1千円
集団不適応、不登校、発達に関する教育相談
- ・心のオアシス相談員派遣事業 100万円
小・中学生の悩み相談（年間200回）
- ・竜王小学校施設整備事業 990万5千円
校内LAN工事、低学年棟雨漏れ修理工事他
- ・竜王西小学校施設整備事業 601万6千円
校内LAN工事
- ・小学校教育用コンピュータ整備事業 835万3千円
パソコン教室コンピュータリース代等
- ・小学校、中学校学力向上推進事業 32万3千円
小学4年生・5年生、中学1年生・2年生を対象に学力テストの実施
- ・中学校施設整備事業 381万6千円
中学校体育館大規模改造実施設計委託料
- ・中学校コンピュータ整備事業 390万4千円
パソコン教室・普通教室用コンピュータリース代等
- ・社会教育関係団体補助事業 446万9千円
社会教育関係団体15団体への活動に対する補助
- ・豊かな体験活動促進事業 65万7千円
サマーアドベンチャーの実施、青年リーダー養成
- ・地域子ども教室推進事業 102万3千円
わんぱく交流塾の開設
- ・図書館図書購入 661万円
ブックスタート事業（16万円）

- ・生涯スポーツ推進事業 248万8千円
町民運動会実行委員会補助金、スポーツクラブ運営補助金

「生活を高める個性豊かな薫り高い文化づくり」

- ・ふるさと文化振興事業 123万5千円
文化祭実行委員会補助、文化団体育成補助
- ・公民館教室・講座開設事業 249万2千円
各種教室（子ども、一般、女性、青年、高齢者対象）
- ・文化財保存活動事業 208万7千円
埋蔵文化財整備業務委託他
- ・文化財普及啓発事業 268万2千円
遺跡散策マップ、遺跡リーフレット、展示パンフ、歴史体験学習講座の実施

「行財政改革をすすめる揺るぎない町づくり」

- ・基幹系システム開発・管理事業 4,385万6千円
基幹系電算システムリプレースリース、電算管理用備品
- ・情報系システム開発・管理事業 1,664万7千円
システム機器・ソフト保守料、パソコン・プリンタ更新、ファイルサーバー導入
- ・地域創造まちづくり事業 172万円
（仮）まちづくりチャレンジ88委員会経費
- ・第5次総合計画策定事業 508万円
第5次総合計画策定業務委託

その他

- ・公用自動車購入事業 289万5千円
- ・選挙管理委員会運営費 194万5千円
投票人名簿調製にかかるシステム構築委託他
- ・衆議院議員選挙費 976万5千円